

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

地域の発展と国内経済発展に寄与し、ステークホルダーと信頼関係を築き、長期的視点で社会価値と経済価値を創出。

② 中長期の経営戦略

1. 人材確保・育成

優秀人材の獲得、人事制度構築、社内研修プログラム確立、計画的な人材育成に注力。

2. 職場環境整備

長期的なやりがい向上のため「麻生グループ行動基準」を定め、リスク管理を強化。

3. 飯塚病院の機能充実

高度医療技術への投資、医師・スタッフ確保育成、地域医療構想への適応。

4. セメント事業の価値向上

安全第一、製品安定供給、廃棄物受入による循環型社会貢献、販売価格適正化。

③ 対処すべき課題

① 医療環境への適応

- ・ コロナ後の受診抑制への対応と収支改善努力。
- ・ 医師の働き方改革対応と診療体制整備。
- ・ 診療報酬マイナス改定と医療費引き締めへの対応。

② 建設業界の構造的課題

- ・ 資材・エネルギー価格高騰への対応。
- ・ 人手不足と賃上げによる労務費上昇。
- ・ DX・脱炭素対応の加速。

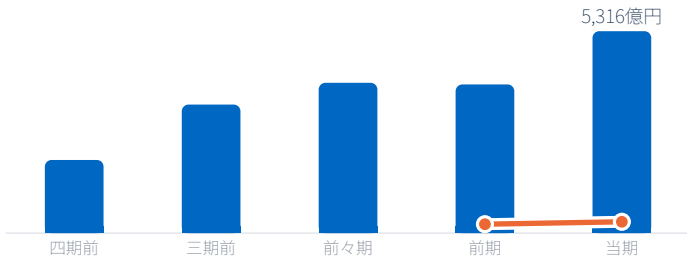
③ グループ全体の経営基盤強化

- ・ 国際情勢リスク（米国関税、日中関係、中東・ウクライナ情勢）への対応。
- ・ グループ企業価値の向上と持続的成長。
- ・ 社会システム変革への貢献実現。

面接で使えるポイント

- ・ 飯塚病院で30年ぶりに3%超の診療報酬プラス改定を活かし、地域医療充実にどう貢献するか。
- ・ 麻生セメント(株)で廃棄物受入による循環型社会貢献と、資材価格高騰時の価格適正化をどう両立させるか。
- ・ 建設業界の人手不足と脱炭素対応を、DX・ICT推進でどう解決するのか。

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
5,316億円営業利益率
5.6%財務健康度
38点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 58.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

